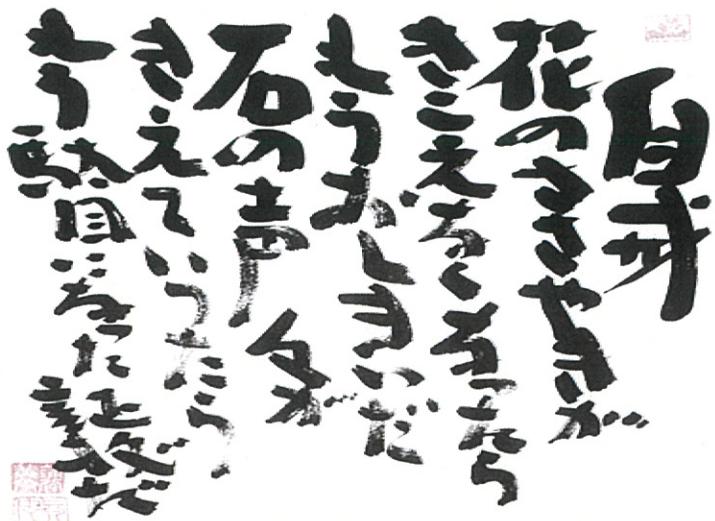


# 笑う門には 福来たる



福来たる

(株)日本交通社  
発行人 光田秀之  
☎089-946-3911



坂村真民記念館（砥部町）

◆周囲の人に感謝の意を向けましょっしょっ  
「職場の教養」より

子供の頃の「誕生日」は、誕生を祝つてもらう日で良いのかもしません。しかし、成人以降は、自分を生み育ってくれた人や、自分を支えてくれる人に感謝する「大人の誕生日」を迎えてみてはいかがでしょう。

感謝する心は、協調性や働く気力を生み、自分や周囲を豊かにします。他者から祝つてもらうだけでは終わらせらず、周囲への感謝の日としたいものです。

個人の誕生日を祝うようになったのは、十五世紀で、子供の誕生会を宗教的意味合いから催しました。やがて世界中に広まり、意味合いも変化していきました。

日本では、昭和二十四年に「年齢の考え方に関する法律」が制定されて以降、満年齢表記が通常化し、個人の誕生日が認知されるようになりました。

それ以前は、年齢を数える際、「満」ではなく「数え年」を用いたため、元旦に皆一斉に年を重ねたので、個人の誕生日はあまり意識されませんでした。

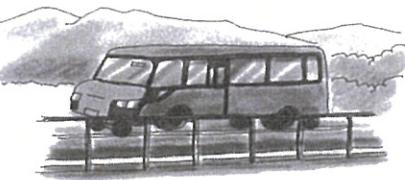
誰にでも「誕生日」があり、今日では誕生日を祝う風習が根づいています。その起源は古く、神の誕生を祝福した古代ギリシア時代にまで遡ります。

## 大人の誕生日

明朗・愛和・喜勵

### 阿佐線(徳島県牟岐町～高知県南国市)

高知県の室戸半島には本来、徳島県の牟岐駅から高知県の後免駅を繋ぐ阿佐線が海岸沿いに通っているはずだった。両県の既存の路線と接続する区間から室戸方面へ向かって建設されたが、国鉄再建法の施行により工事が中断。徳島県側は阿佐海岸鉄道、高知県側は土佐くろしお鉄道が運行を引き受けた。2021年12月からは阿佐海岸鉄道のバスと列車のハイブリッドである「DMVが乗り入れる」ようになり、徳島県海陽町から高知県室戸市までが繋がった。



北端の龍飛三岬はすでに秋  
赤トンボの群れ岬に舞いて

夏空に鳶のどかに無い飛び  
氣比の松原緑は深く

保親さんの人生万感

日本再発見！

 うまくいった時こそ気を引きめる  
成功し時、好調な時は有頂天になりやすい。  
感謝と報恩の思いを深め油断に戒めたい。